

分析・活用等ワーキンググループについて

令和 3 年 4 月 1 9 日

全国的な学力調査に関する専門家会議決定

1. 趣旨

「全国的な学力調査に関する専門家会議」（以下「専門家会議」という。）における、調査結果の更なる専門的な分析、調査結果の分析・活用の推進のための方策等の検討を行うため、専門家会議の下に、「分析・活用等ワーキンググループ」（以下「ワーキンググループ」という。）を設置する。

2. 構成員

後日、座長が指名

(構成員)

宇佐美 慧	東京大学大学院教育学研究科准教授
大津 起夫	独立行政法人大学入試センター試験・研究統括官
川口 俊明	福岡教育大学教育学部准教授
斉田 智里	横浜国立大学教育学部教授
柴山 直	東北大学大学院教育学研究科教授
高橋 雄介	京都大学大学院教育学研究科准教授
垂見 裕子	武蔵大学社会学部教授
土屋 隆裕	横浜市立大学データサイエンス学部教授
富士原 紀絵	お茶の水女子大学基幹研究院人間科学系教授
益川 弘如	聖心女子大学現代教養学部教育学科教授

3. 実施期間

令和 3 年 4 月 1 9 日から令和 5 年 3 月 31 日までとする。

4. その他

このワーキンググループに関する庶務は、文部科学省総合教育政策局調査企画課において行う。